

平成26年度 リニアドライブ技術委員会 活動報告

委員長 北野淳一

1. 技術会合(シンポジウム, 見学会, 産業応用フォーラム, 講習会) ※年度内(4月～翌年3月)分をすべて記載.

開催日	会合種類	会合名	場所	実施状況
3/20	全国大会シンポジウム	S24 リニアドライブ技術および応用事例紹介 ～企業におけるリニアモータの開発動向～	愛媛大学	11件 50名
8/26	D部門大会シンポジウム	新世代アクチュエータの1自由度系の性能評価と多自由度系の評価に向けて	電機大@北千住	
—/—	見学会	LD関連施設		
H27.3	産業応用フォーラム	(仮)環境調和型磁気支持応用技術の現状	東京	
H27.3	全国大会シンポジウム	(仮)電磁アクチュエータシステムのための磁性材料とその評価技術	都市大	

2. 研究会予定と実施(実績/予定) ※1月～12月, および翌年1月～3月をすべて記載.

開催年月日	H26.6/26-27	H26.7/3-4	H26.8/6-7	H26.8/7-8	H26.11/20-21	H26.12/	H27.3/第1週
テーマ (共催機関)	「LDの応用技術, 磁気の治療応用技術, および磁気応用一般」(MAG共催)	「磁気アクチュエータシステムのための磁性材料とその評価技術, LD技術一般」(日本磁気学会共催)	「小形モータ一般・永久磁石モータ一般, LD一般, 家電・民生一般」(RM, HCA共催)	「鉄道・LD一般」(TER共催)	「磁性材料, MD一般, 磁気支持・LM一般」(MD, MAG共催)	「電磁アクチュエータシステム, 磁性材料・評価技術」(日本磁気学会共催)	「新世代・多自由度」(日本機械学会共催)
場所	長野(信州大)	名古屋(豊田工大)	袋井(静岡理工科大)	郡山(ギャラ-虎丸町)	金沢(金沢大)		東京
日数	2	1	2	2	2	2	2
論文数(実績/予定)	32/20	9/10	/20	/20	/20	/20	/20
論文累計(実績/予定)	32/20	41/30	/50	/70	/90	/110	/20
参加者数							

3. 特記事項

- ・第26回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム(5/21～23:盛岡) 共催 130件
第27回は電気学会(産業応用部門)主催, 長崎大学 樋口剛 実行委員長, 2015/5/14-15 ハウステンボスで開催予定
- ・MAGLEV 2014 9/28-10/1 Rio de Janeiro 2020年ごろ日本開催を考慮

重点取組進捗状況

- ①英文論文誌への投稿推薦・・・打診中
- ②基礎, 応用合同研究会の実施(6月マグネティクス研究会, 7月日本磁気学会EM専門研究会)
- ③技術委員会HP・・・http://www2.iee.or.jp/~dld_iee.jp対応, 技術報告検索リンク, 個別研究会申込直リンク+英語版

◆年間予定 (pdf), 予定管理, 運営マニュアル
◇技術委員会 4月25日, 7月11日, 10月3日, 12月12日, 2015年2月6日

◆研究会 総会案内, 発表申込, 開催一覧 2000～, 1988～(xlsx)
◇Technical Meetings How to apply, Application
◇研究会資料 2005～2012 開催日別, ID簿, 1988～J-GLOBAL

開催日	場所	テーマ	募集締切
2014年6月26,27日	信州大学工学部SASTec	LD/MAG応用, LD/MAG合同 開催案内, プログラム	4/23 締切済
2014年7月3,4日	豊田工業大学	電磁A-磁性材料, 日本磁気学会協賛, 開催案内, プログラム EM, LD	4/29 締切済
2014年8月6,7日	静岡理工科大学	LD一般, LD/RM/HCA合同	6/12 申込
2014年8月7,8日	郡山	LD/鉄道一般, LD/TER合同, 郡山総合車両センター見学会	6/16 申込
2014年11月20,21日	金沢大学	磁気浮上, LD/MD/MAG合同	8/8 申込
2014年12月	...	電磁A-磁性材料, LD/MAG合同	...
2015年3月第1週	東京	多自由度	...

※電気学会研究会は会員・非会員を問わずご参加でも自由にご参加いただけます。

◆調査専門委員会・協同研究会委員会 現行一覧, 変更(pdf), (xlsx), 運営マニュアル
◇技術報告 (LD, 多自由度, 磁気浮上, 医用), 費種

電気学会産業応用部門大会シンポジウムのご案内

「新世代アクチュエータの1自由度系の性能評価と多自由度系の評価に向けて」

概要：本シンポジウムは多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会（委員長：上田靖人）の活動の中間報告であり、新世代アクチュエータ全体の1自由度系の性能評価と、各々の特徴とその全体の中で位置付けを明らかにして、今後の多自由度系の性能評価への展望をまとめています。本委員会では、幅広い駆動原理の多自由度アクチュエータの可能性を検討し、それらの要求性能に対する選定指針の手がかりになるための、分野横断的に理論的な性能評価を行うことが最終目標です。現在、多自由度系の性能評価の前段階として、そのベースとなる1自由度系の性能評価に至っています。幅広い分野のアクチュエータに関連する技術者を対象として当分野に対する意見交換ができ、また新たに当分野を志す技術者に有意義となれば幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年8月26日（火）14:20～17:00

会場：東京電機大学 千住キャンパス

東京都足立区千住旭町5番，電話:03-5284-5120

北千住駅東口（電大口）より徒歩1分

JR常磐線，東京メトロ日比谷線／千代田線，東武伊勢崎線，つくばエクスプレス

京成関屋駅（京成線）より徒歩7分

牛田駅（東武伊勢崎線）より徒歩7分

地図はこちらをご覧ください。

<http://web.dendai.ac.jp/access/tokyosenju.html>

プログラム：

- (1) 14:20-14:50 全体説明—1自由度系での評価指針と全体の評価結果 …… 上田 靖人（東芝）
- (2) 14:50-15:05 電磁アクチュエータの全体からの位置付け …… 乾 成里（日本大）
- (3) 15:05-15:20 静電アクチュエータの全体からの位置付け …… 奥山 晃久（ハイデンハイン）
- (4) 15:20-15:35 圧電アクチュエータの全体からの位置付け …… 土屋 淳一（首都大）
—休憩（10分間）—
- (5) 15:45-16:00 磁歪アクチュエータの全体からの位置付け …… 上田 靖人（東芝）
- (6) 16:00-16:15 機能性流体アクチュエータの全体からの位置付け …… 太田 智浩（パナソニック）
- (7) 16:15-16:30 空気圧アクチュエータの全体からの位置付け …… 川嶋 健嗣（東京医科歯科大）
- (8) 16:30-16:45 光アクチュエータの全体からの位置付け …… 大路 貴久（富山大）
- (9) 16:45-16:50 今後の方針—多自由度系の評価に向けて …… 上田 靖人（東芝）
- (10) 16:50-17:00 総合討論 …… 上田 靖人（東芝）

主催：電気学会産業応用部門リニアドライブ技術委員会（北野 淳一 委員長）

備考：当日、直接会場までお越し下さい（予約不要）。

本シンポジウムは **2014年電気学会産業応用部門大会参加者**のどなたでもご参加頂けます。

本大会の参加登録が必要です（有料）。詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.gakkai-web.net/gakkai/jiasec/hp14/guideline_general.html

問合せ先：東芝 上田靖人 E-mail: yasuhito.ueda_AT_toshiba.co.jp

【注：「_AT_」を@に置き換えて送信して下さい】

以上